

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/12/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.11	-0.12
JPY/THB	0.2056	-0.0006
USD/JPY	156.18	-0.13
EUR/THB	37.25	-0.12
EUR/USD	1.1598	0.0002
USD/CNH	7.071	-0.004
SGD/THB	24.77	-0.07
AUD/THB	21.03	-0.03
USD/INR	89.46	0.15
USD Index	99.46	-0.08

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,218.3	53.1
WTI (Oil)	58.55	-0.1
Copper	11,189.0	249.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,256.69	3.98
NIKKEI (JP)	50,253.91	86.81
DOW (US)	47,716.42	289.30
S&P500 (US)	6,849.09	36.48
SHCOMP (CN)	3,888.60	13.34
DAX(GER)	23,836.79	68.83

Bond

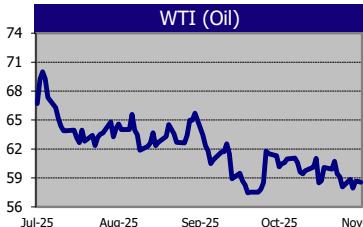
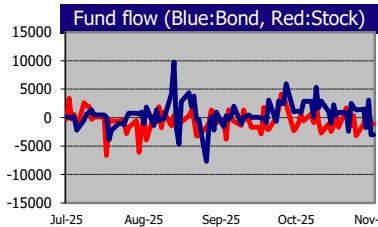
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.390	0.009
10Y (THB)	1.708	0.022
5Y (USD)	3.596	0.028
10Y (USD)	4.013	0.019

Fund Flow (Overseas Investors)

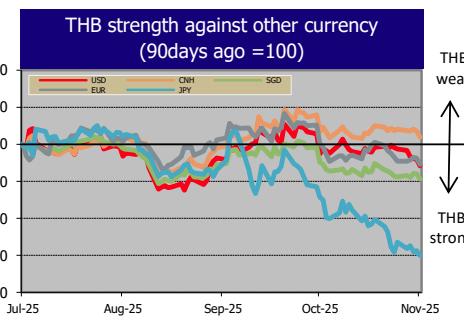
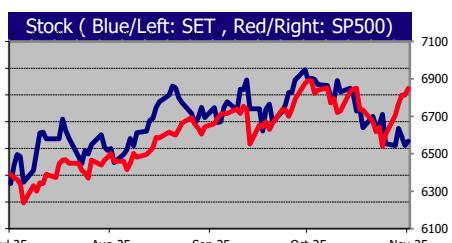
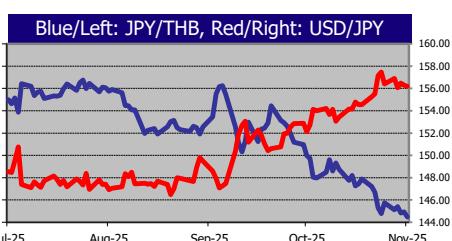
	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,171)	-296.6
Bond net flow	(3,033)	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



MIZUHO



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

28日(金)のドルバーツは下落。32バーツ台前半の水準で取引を開始すると、同水準で上値の重い動きが継続。海外時間に入ると、米感謝祭明けで取引閑散となるも、金価格の上昇を受けてバーツ買い優勢の展開となり下落。終盤にかけても上値の重い推移が続き、そのまま32.11レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

28日(金)のドル円は小幅に下落。156円台前半の水準で取引を開始したドル円は、156円ちょうど付近から同半ばにかけてのレンジでの推移に終始。海外時間に入りても感謝祭明け、且つ特段のイベントもない中で月末フロー中心の値動きとなり、レンジ内での推移が続き、そのまま156.18レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

早いもので今年も残り1ヶ月となった。年初から11月末までのドルバーツ相場を見てみると、バーツは対ドルで約5.9%の上昇となっており、アジア通貨だけでなく、主要通貨を含めても高い数値となっている。また、ドルバーツの値動きについてもおおまかに振り返ってみると、4月に米トランプ政権による相互関税を巡る一連の動きを受けて一時35バーツちょうど付近まで上昇する場面があったものの、それ以降は上値の重い動きに終始。9月に年間安値(現時点)である31バーツ台半ばを付け、9月末から10月にかけて反発の兆しを見せたものの、結局下落に転じ、足もとでは再び31バーツ台を示現しようかという状況である。

足もとのバーツ高進行については様々な要素が複合的に重なった結果であろうが、その大きな要因の一つに金融政策があることは言うまでもない。かかる中、2025年最後の月である今月は、タイ中銀含め主要中銀の政策会合がまとめて開催される予定となっている。現在、FOMCについては市場は利下げを完全に織り込んでおり、タイ中銀の金融政策委員会においても利下げ予想する向きが目立ち始めている状況である。会合までの期間中、経済指標や報道には警戒をしておきたいところ。また、会合の結果と併せて重要となるのは今後の見通しについてどのように言及されるかである。今後の動きを巡るヒント次第でバーツ相場の動向も大きく左右されよう。来年以降のバーツの動向を窺う上で、今月の各国の会合の結果、内容に注意を払っておきたい。(末廣)